

令和7年度第3回三原市民体育大会あり方検討会 次第

日時：令和8年3月13日（金）
場所：三原市役所 304・305・306会議室

はじめに

スポーツ振興課長 挨拶

議 題

第2回あり方検討会での決定事項の確認 P.1

決定事項の詳細 P.2

協議事項（小中学生競技の廃止又は存続） P.3

そ の 他

今後のスケジュール及び
新年度の地区代表者等の登録について P.4

第2回あり方検討会での決定事項

決定事項

1. 競技内容

- ・全体の競技でルールを緩和するが、一定のルールは定める。※詳細は次ページ
- ・玉入れ競争は女性・男性の順に全クラス同時に実施する。（競技スペースは計算上は可能）
- ・競技の追加はなし。

2. クラス分け

- ・参加地区が14地区以内の場合は、2クラスで実施。
- ・個人参加枠の追加、ふるさと参加枠の拡大。※詳細は次ページ
- ・本気クラスとエンジョイクラスのクラス分けはしない。

3. その他

- ・競技のルール説明は、集合場所で実施。
- ・入場行進は廃止。昼休憩はなし。（午前中での大会終了をめざす）
- ・選手名簿に氏名の記載は不要。性別・年齢のみ報告。
- ・競技毎の参加を可とし、競技毎に順位を発表する。※詳細は次ページ
- ・少年団や学校に対して、当日の参加協力を依頼する。（R8は依頼済）

決定事項の詳細

(1) 大会プログラム改訂案

- ・別紙のとおり

(2) 全体の競技でルールを緩和するが、一定のルールは定める

- ・審判団と協議を行い、第2回地区代表者会議（7月中旬）で説明。
- ・緩和のしすぎに注意

(3) 個人参加枠の追加、ふるさと参加枠の拡大

- ・HP及び市広報で広く参加を募る。条件として、補助金なし、競技毎での受付、申込が多い場合は抽選。
- ・参加地区の住民の場合は、地区での出場を促す。
- ・家族の中に三原にゆかりがある方がいれば、家族は皆出場可。市への相談は不要。

(4) 競技毎の参加を可とし、競技毎に順位を発表する。

- ・一部競技のみの参加も可能とする。ただし、総合での順位を競うことはできない。
- ・競技毎の終了時に、アナウンスから順位を発表。
- ・競技毎の1位地区には、大会終了後に賞状を授与する。

協議事項（小中学生競技の廃止又は存続）

1 前回案

- ・小中学生が集めにくいいため、「小中学生混合リレー」、「ジグザグボール蹴り競争」を廃止する。

2 第2回検討会での意見

- ・市民体育大会が大人だけの大会になる。子どもが参加することにより、付き添いの保護者も参加者となる。
→両競技は残す。

3 両競技を残した場合の課題

- ・両競技に出場できない地区が出る。大会時間の短縮に繋がらない。リレーは能力差が大きい。

4 今回案

- ①「小中学生混合リレー」は廃止する。
- ②「ジグザグボール蹴り競争」は残す又はその他の競技に小中学生を組み込む。

※世代間交流及び実施機会の少ないスポーツに触れるため

※その他の競技への組み込みの具体案

- ・「ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競争」に小中学生男女年齢問わず、計2名と60歳男女各2名の計6名で出場する。
- ・「ボール運び競争（男60歳以上3人 女50歳以上3人 計6人）」や「ボウリング競争（女20歳以上8人）」でも可。

今後のスケジュール

期間・日時	内容	目的・ポイント
● 4月28日（火）18時30分～ 三原市役所 3F 304・305・306	● 令和8年度第1回地区 代表者会議	● 大会プログラム（確定版）の説明 ● 補助金の申請方法の説明 ● その他

新年度の地区代表者及び地区役員の登録について



※新年度の地区代表者及び会議に参加される役員の方は、こちらのフォーム又はURLから申請してください。

<https://logoform.jp/f/sD03N>